様式３(2015.06改)

作成日　平成29年10月23日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372500856
事業所名	グループホーム　輪楽笑

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地域行事(盆踊り･お祭り･清掃活動･防災訓練等)に参加している。 ホームの行事(夏祭り･クリスマス会･そうめん流し等)を回覧板･チラシで発信し、ソーメン流しには地域の子どもも参加し、双方向の交流がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	市役所･地域包括支援センター･社会福祉協議会･民生委員･利用者･家族･職員のメンバーで、運営推進会議を年6回開いている。 会議ではホームの報告に留まらず、『外出支援時の不明者発生』に対して積極的な討議が持たれた。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議に地域包括支援センター職員が出席し、ホームの状況は行政に理解されている。 日常的に分からない事や問題点は地域包括支援センター職員に相談し、適切なアドバイスを受けている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族の来訪の際、ホーム長･管理者が対応して意見･要望を聞いている。 家族アンケートの回答者全員から称賛の言葉を頂き、改善点の指摘は無く『何時訪問しても気軽に受け入れて･･安心･･』との声がある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	○	○		